

2018年11月13日



(証券コード:7995)



株式会社バルク

2019年3月期 第2四半期 決算説明会

*本資料上の予想・計画数値は、作成日において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績とは異なる可能性があります
*本資料上の変動率(%)の算出にあたっては、可能な限り円単位に基づいた計算をしており、百万円単位での計算とは異なる場合があります



▶ 2019年3月期 第2四半期（上期）
連結決算・事業概況

▷ 2019年3月期 下期・通期
予想・見通し



売上高・利益とも過去最高の半期業績

	2018年3月期 第1・2四半期	2018年3月期 第3・4四半期	2019年3月期 第1・2四半期 (前年同期比) (前半期比)	対前年同期収益 主要変動要因
売上高	23,278	24,313	26,084 (+12.1%) (+7.3%)	<増収・増益要因> ・先端産業市場・機器市場における 売上の拡大 ・先端産業市場向けシール製品、 機能樹脂加工品の販売伸長による 利益率の改善
営業利益	2,739	2,635	3,207 (+17.1%) (+21.7%)	
親会社株主に 帰属する 純利益	1,899	1,934	2,354 (+24.0%) (+21.7%)	
売上総利益率	37.1%	36.5%	37.9%	<コスト増加要因> ・人件費を主因とする販売管理費の増加
営業利益率	11.8%	10.8%	12.3%	<課題> ・ASEANにおける業績の拡大 ・特殊タンク製品の収益性の早期向上
純利益率	8.2%	8.0%	9.0%	

(百万円)



連結業績半期推移

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況

	2017年3月期 第1・2四半期	2017年3月期 第3・4四半期	2018年3月期 第1・2四半期	2018年3月期 第3・4四半期	2019年3月期 第1・2四半期 (予想比)	2019年3月期 第1・2四半期 (予想)
売上高	21,127	22,512	23,278	24,313	26,084 (+1.1%)	25,800
売上総利益	7,452	7,843	8,643	8,872	9,884	
販売管理費	5,551	5,679	5,904	6,236	6,677	
営業利益	1,901	2,163	2,739	2,635	3,207 (+0.2%)	3,200
親会社株主に 帰属する 純利益	857	1,490	1,899	1,934	2,354 (+7.0%)	2,200
売上総利益率	35.3%	34.8%	37.1%	36.5%	37.9%	
営業利益率	9.0%	9.6%	11.8%	10.8%	12.3%	12.4%

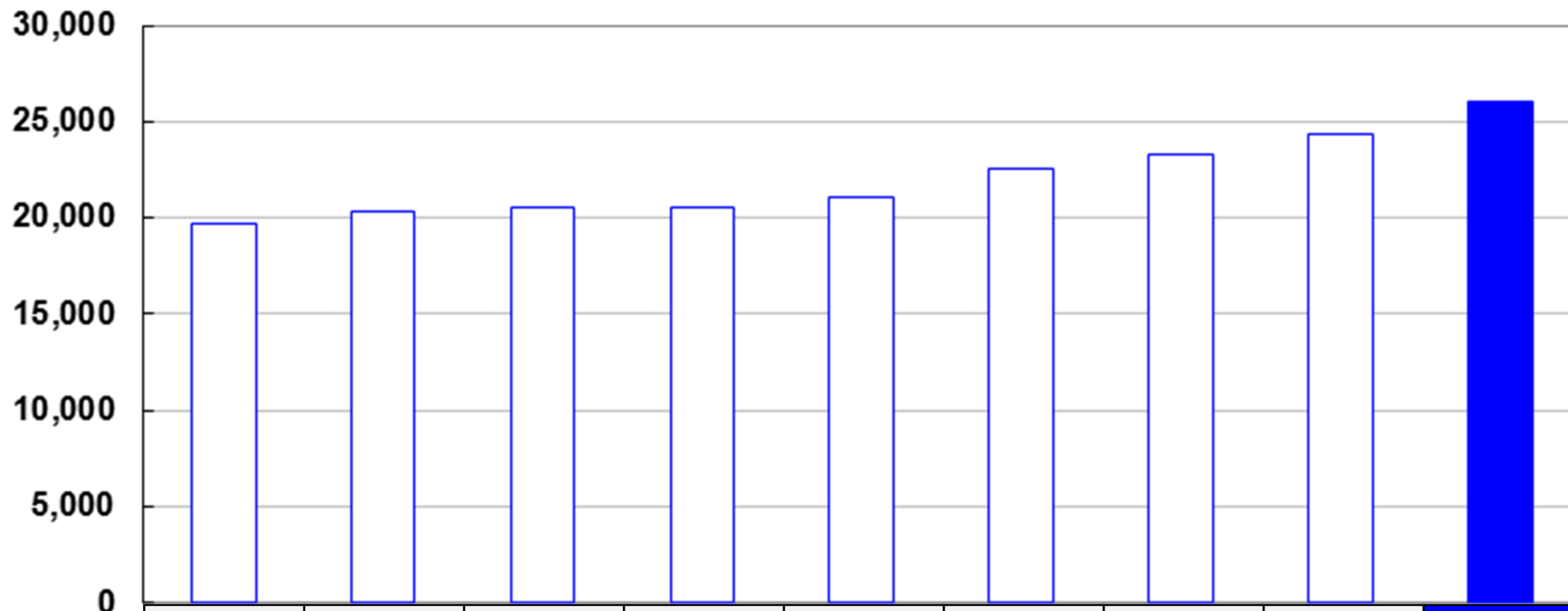
(百万円)



連結業績半期推移(売上高)

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況



	2015年 3月期 第1・2四半期	2015年 3月期 第3・4四半期	2016年 3月期 第1・2四半期	2016年 3月期 第3・4四半期	2017年 3月期 第1・2四半期	2017年 3月期 第3・4四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第3・4四半期	2019年 3月期 第1・2四半期
半期実績	19,714	20,306	20,533	20,587	21,127	22,512	23,278	24,313	26,084
前年同期比	+1.5%	+1.6%	+4.2%	+1.4%	+2.9%	+9.4%	+10.2%	+8.0%	+12.1%
前半期比	▲1.4%	+3.0%	+1.1%	+0.3%	+2.6%	+6.6%	+3.4%	+4.4%	+7.3%

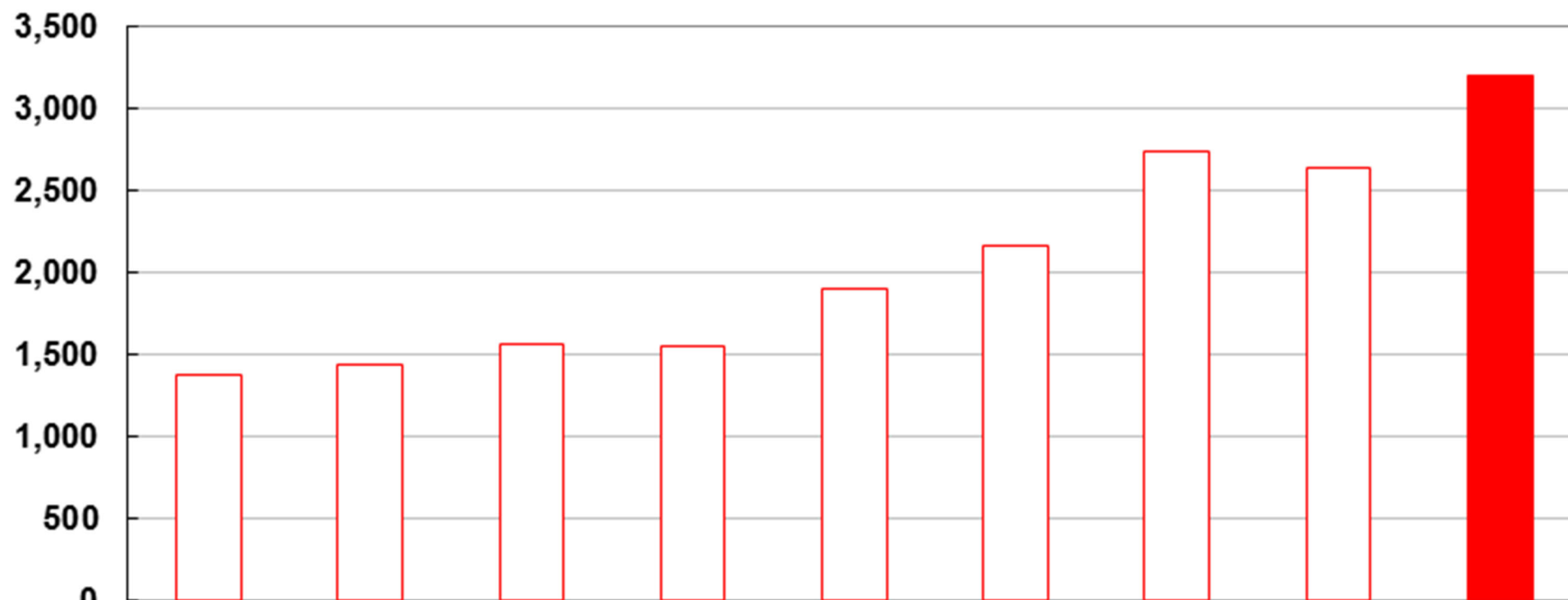
(百万円)



連結業績半期推移(営業利益)

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況



	2015年 3月期 第1・2四半期	2015年 3月期 第3・4四半期	2016年 3月期 第1・2四半期	2016年 3月期 第3・4四半期	2017年 3月期 第1・2四半期	2017年 3月期 第3・4四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第3・4四半期	2019年 3月期 第1・2四半期
半期実績	1,372	1,441	1,568	1,554	1,901	2,163	2,739	2,635	3,207
前年同期比	+31.9%	+27.9%	+14.3%	+7.8%	+21.2%	+39.2%	+44.1%	+21.8%	+17.1%
前半期比	+21.8%	+5.1%	+8.8%	▲0.9%	+22.3%	+13.8%	+26.6%	▲3.8%	+21.7%

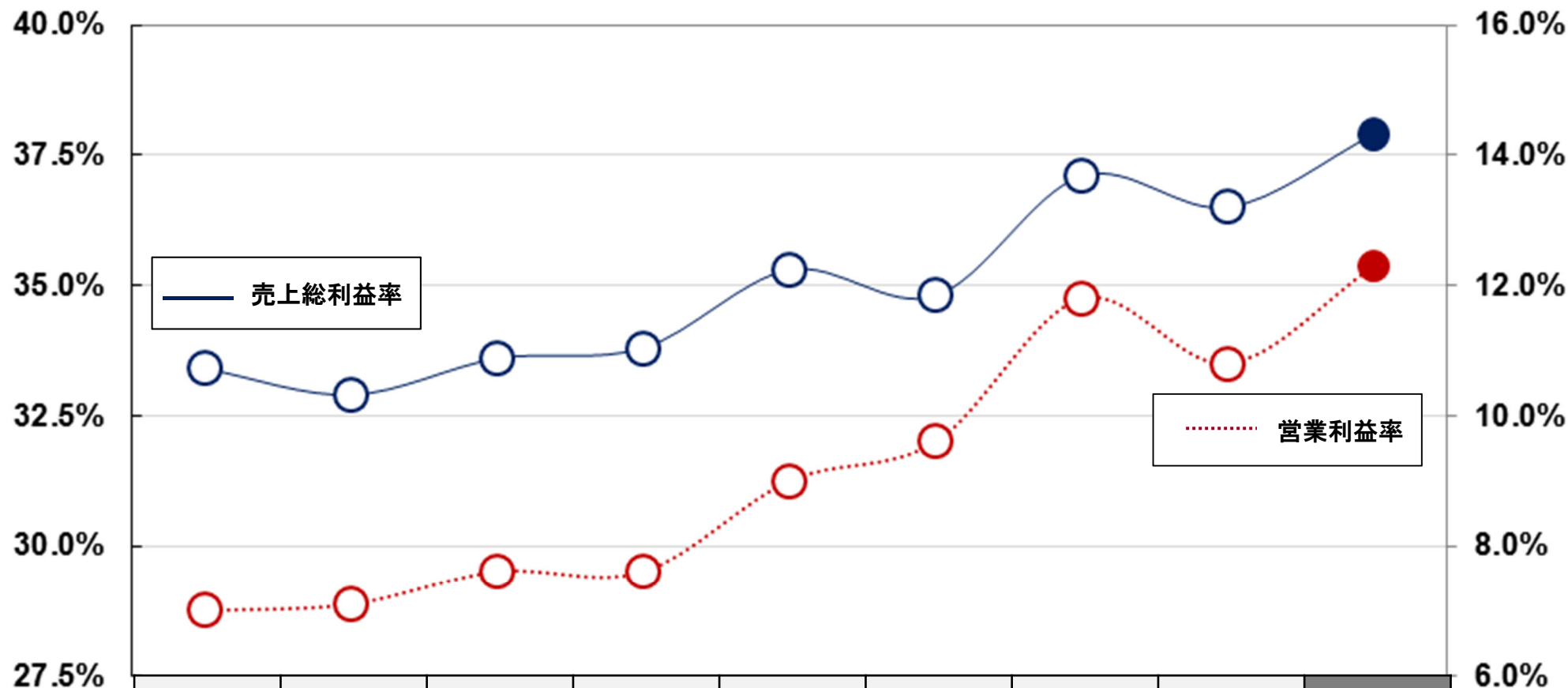
(百万円)



連結業績半期推移(売上総利益率・営業利益率)

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況



	2015年 3月期 第1・2四半期	2015年 3月期 第3・4四半期	2016年 3月期 第1・2四半期	2016年 3月期 第3・4四半期	2017年 3月期 第1・2四半期	2017年 3月期 第3・4四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第3・4四半期	2019年 3月期 第1・2四半期
売上 総利益率	33.4%	32.9%	33.6%	33.8%	35.3%	34.8%	37.1%	36.5%	37.9%
営業利益率	7.0%	7.1%	7.6%	7.6%	9.0%	9.6%	11.8%	10.8%	12.3%



バランスシート・キャッシュフロー推移

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況

	2017年3月期 第2四半期末	2018年3月期 第2四半期末	2019年3月期 第2四半期末	(参考) 2018年3月期末
総資産	43,036	46,722	50,834	50,600
自己資本	27,009	30,221	33,326	33,037
自己資本 比率	62.8%	64.7%	65.6%	65.3%
有利子負債	5,450	4,409	3,937	4,259
ネット 有利子負債	94	▲1,137	▲ 1,405	▲2,255
営業 CF	606	1,232	2,200	3,899
フリー CF	▲228	895	645	2,709

(百万円)



市場別売上高・地域別売上高

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況

市場別売上高

	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
先端産業 市場	64億円	71億円	89億円 (+25.4%)
機器 市場	76億円	83億円	91億円 (+9.6%)
プラント 市場	71億円	77億円	78億円 (+1.3%)

先端産業:半導体製造装置、半導体ファブ、FPD関連、電子部品等
機 器:産業機械、建設機械、造船、航空機、自動車、官公庁等
プラント:重化学工業プラント(新設・メンテナンス)、電力・ガス等

(備考)3市場合計値と連結売上高との差額は、“その他市場”による

地域別売上高

	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
国内	15,729	16,978	18,805 (+10.8%)
国内比率	74.4%	72.9%	72.1%
海外	5,398	6,299	7,278 (+15.5%)
海外比率	25.6%	27.1%	27.9%
アジア	4,254	4,589	4,817 (+5.0%)
北米	1,094	1,624	2,382 (+46.7%)
その他	49	85	78 (▲8.1%)

(百万円)



セグメント別実績
シール製品事業

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況

全市場向け販売が伸長 / 高機能製品の売上拡大により利益が増加

セグメント 業績	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
売上高	13,975	15,830	17,133 (+8.2%)
セグメント 利益	1,395	2,415	2,622 (+8.6%)
利益率	10.0%	15.3%	15.3%



(百万円)

	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
市場別売上高			
先端産業 市場	31.5億円	43.5億円	48.0億円 (+10.3%)
機器 市場	60.0億円	64.5億円	70.0億円 (+8.5%)
プラント 市場	48.0億円	50.0億円	53.0億円 (+6.0%)

地域別売上高			
国内	11,151	12,273	13,008 (+6.0%)
海外	2,823	3,556	4,125 (+16.0%)
海外比率	20.2%	22.5%	24.1%

(百万円) 10



セグメント別実績 機能樹脂製品事業

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況

先端産業市場向け売上が拡大 / 生産機能の整備と拡充を推進

セグメント 業績	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
売上高	5,466	6,054	7,279 (+20.2%)
セグメント 利益	335	185	414 (+123.2%)
利益率	6.1%	3.1%	5.7%

(百万円)



	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
市場別売上高			
先端産業 市場	16.0億円	15.0億円	27.0億円 (+80.0%)
機器 市場	15.5億円	18.5億円	21.0億円 (+13.5%)
プラント 市場	23.0億円	26.5億円	24.5億円 (▲7.5%)

地域別売上高			
国内	3,762	3,978	4,971 (+24.9%)
海外	1,703	2,075	2,308 (+11.3%)
海外比率	31.2%	34.3%	31.7%

(百万円)



セグメント別実績 その他事業

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況

シリコンウエハーリサイクルが回復 / H&S事業への先行投資を継続

セグメント 業績	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
売上高	1,686	1,394	1,670 (+19.8%)
セグメント 利益	171	138	170 (+22.9%)
利益率	10.2%	9.9%	10.2%

(百万円)



	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
市場別売上高			
先端産業 市場	16.0億円	12.0億円	14.0億円 (+16.7%)
その他 市場	0.5億円	1.0億円	2.0億円 (+100.0%)

	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
地域別売上高			
国内	814	726	826 (+13.7%)
海外	871	667	844 (+26.5%)
海外比率	51.7%	47.8%	50.5%

(百万円)



設備投資・研究開発・原材料価格影響

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況

設備投資(着工案件)

- <シール製品事業(国内・中国)>
 - ・先端産業市場向け製品の生産体制拡充
- <機能樹脂製品事業(米国・中国)>
 - ・先端産業市場・プラント市場向け製品の供給能力拡大(特殊タンク製品)
- <その他事業(国内)>
 - ・シリコンウエハーリサイクルの能力拡大

原材料価格変動影響

- ・ふっ素樹脂材料の値上がりにより製造原価増加

	2017年 3月期 第1・2四半期	2018年 3月期 第1・2四半期	2019年 3月期 第1・2四半期 (前年同期比)
設備投資額	604	711	1,139 (+60.2%)
<参考> 設備投資額 (着工基準)	961	2,332	1,756 (▲24.7%)
減価償却費	733	743	837 (+12.6%)
研究開発費	416	420	522 (+24.1%)
研究開発費 比率	2.0%	1.8%	2.0%
原材料価格 変動影響	▲60	154	217

(百万円)



株主還元

2019年3月期
第2四半期

連結決算・事業概況

	第2四半期末 (中間)配当	期末配当	年間配当	自己株式取得	株主還元性向
2016年3月期	30.0円*	30.0円*	60.0円*		60.5%
2017年3月期	30.0円*	30.0円 15.0円 記念配当	75.0円*		56.4%
2018年3月期	40.0円	45.0円	85.0円	305.4百万円 端株取得分を含む	47.1%
2019年3月期	45.0円	50.0円 (予想)	95.0円 (予想)	—	39.8% 配当予想のみ

*2016年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施致しました

*2016年3月期・2017年3月期の配当金につきましては、株式併合後の基準に換算し、記載しております



▷ 2019年3月期 第2四半期（上期）
連結決算・事業概況

▶ 2019年3月期 下期・通期
予想・見通し



事業環境認識(上期からの変動)

▶ 2019年3月期
下期・通期

	環境認識	業績への影響
先端産業市場	<ul style="list-style-type: none">半導体デバイス生産は需要停滞による減速を懸念製造装置出荷は停滞続くが、顧客間で差異	<ul style="list-style-type: none">シール製品事業機能樹脂製品事業その他事業
機器市場	<ul style="list-style-type: none">一般産業機器生産は調整が続き、停滞自動車生産は堅調見込みだが、不透明要素も多い	<ul style="list-style-type: none">シール製品事業機能樹脂製品事業
プラント市場	<ul style="list-style-type: none">国内大規模メンテナンスは季節要因により減少半導体用など一部化学品の生産は高水準を維持	<ul style="list-style-type: none">シール製品事業機能樹脂製品事業

— 通商問題・原材料価格上昇等がリスク要因 —



“NV・S8”で掲げた戦略の推進

シール製品事業

- ・先端産業市場向け製品の顧客別対応力の強化と生産最適化によるシェア拡大
- ・アライアンスの強化・活用による収益性の改善

機能樹脂製品事業

- ・先端産業市場・プラント市場向け特殊タンク製品の生産体制の整備
- ・先端産業市場向け切削加工品の生産能力の増強

来期以降に効果を発揮する施策

全事業共通

- ・サプライチェーンの整備
 - …高機能シール製品の営業力の強化と生産拠点新設
 - …自動化投資の推進による生産力の向上
- ・H&S事業の実績化



売上高・利益予想

▶ 2019年3月期
下期・通期

	2018年3月期	2019年3月期			
		第1・2四半期	第3・4四半期 予想	通期予想 (前年同期比)	第3・4四半期 修正額 (前予想比)
売上高	47,592	26,084	24,416	50,500 (+6.1%)	▲2.8億円 (▲1.1%)
営業利益	5,374	3,207	2,793	6,000 (+11.6%)	据え置き
親会社株主に 帰属する 純利益	3,833	2,354	1,846	4,200 (+9.6%)	▲1.5億円 (▲7.7%)
営業利益率	11.3%	12.3%	11.4%	11.9%	+0.1pt
1株当たり 当期純利益	217.01	133.78	104.91	238.69	▲8.93
ROE	12.3%			12.7%	

* 第3・4四半期修正額・率は、前回公表時(2018年7月25日)との差

(百万円)



市場別販売修正計画

▶ 2019年3月期
下期・通期

	2018年3月期	2019年3月期			
		第1・2四半期	第3・4四半期 計画	通期修正計画 (前年同期比)	修正額 (前計画比)
先端産業 市場	151億円	89億円	84億円	173億円 (+14.6%)	+9億円 (+5.5%)
機器 市場	170億円	91億円	87億円	178億円 (+4.7%)	+1億円 (+0.6%)
プラント 市場	152億円	78億円	71億円	149億円 (▲2.0%)	▲10億円 (▲6.3%)

先端産業:半導体製造装置、半導体ファブ、FPD関連、電子部品等

機器:産業機械、建設機械、造船、航空機、自動車等

プラント:重化学工業プラント(新設・メンテナンス)、電力・ガス等

(備考)3市場合計値と連結売上高との差額は、“その他市場”による



地域別販売修正計画

▶ 2019年3月期
下期・通期

	2018年3月期	2019年3月期			
		第1・2四半期	第3・4四半期 計画	通期修正計画 (前年同期比)	修正額 (前計画比)
国内	34,624	18,805	17,095	35,900 (+3.7%)	+300 (+0.8%)
国内比率	72.8%	72.1%	70.0%	71.1%	
海外	12,968	7,278	7,322	14,600 (+12.6%)	▲300 (▲2.0%)
海外比率	27.2%	27.9%	30.0%	28.9%	
アジア	8,923	4,817	5,183	10,000 (+12.1%)	▲300 (▲2.9%)
北米	3,881	2,382	2,018	4,400 (+13.4%)	据え置き

(百万円)



セグメント別修正計画

▶ 2019年3月期
下期・通期

		2018年3月期	2019年3月期			
			第1・2四半期	第3・4四半期 計画	通期修正計画 (前年同期比)	修正額 (前計画比)
シール 製品事業	売上高	32,425	17,133	15,767	32,900 (+1.5%)	▲400 (▲1.2%)
	セグメント 利益	4,741	2,622	2,278	4,900 (+3.4%)	▲200 (▲3.9%)
機能樹脂 製品事業	売上高	12,446	7,279	7,121	14,400 (+15.7%)	+400 (+2.9%)
	セグメント 利益	492	414	386	800 (+62.6%)	+100 (+14.3%)
その他 事業	売上高	2,720	1,670	1,530	3,200 (+17.6%)	据え置き
	セグメント 利益	140	170	130	300 (+114.3%)	+100 (+50.0%)

(百万円)



THE VALQUA WAY

**Value
& Quality**
(価値の創造と
品質の向上)

基本理念

- ・社会の発展のために
- ・正正堂堂と
- ・世界中のステークホルダーへ
- ・独創的技術で

4つの
経営理念

行動指針
10項

- (1) 事業を通じた社会への貢献
- (2) 顧客感動の提供
- (3) 人格と個性の尊重
- (4) 株主との信頼関係の構築
- (5) 地域社会との共生
- (6) 安全衛生は全てに優先
- (7) コンプライアンス遵守と誠実な行動
- (8) 環境にやさしいモノづくり
- (9) 資産の保全と有効活用
- (10) チャレンジ精神にあふれた「学習と成長」への強いこだわり